汐見の和

横浜市立汐見台小学校
令和８年１０月２３日
学校だより１１月号

【学校教育目標】人やものに豊かにかかわり、ともに未来を創る子

電話　０４５－７６１－１５６１　　ＦＡＸ　０４５－７５４－６４０９
ホームページ　ttps://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shiomidai/

競い合い、助け合い、高め合い

副校長　　藤田　健太郎

朝夕の気温が下がり、過ごしやすい季節となってまいりました。10 月 13 日には、期分式を行い、気持ちを新たに後期を迎えております。

さて、10 月 31 日（土）には、60 周年記念運動会を開催予定です。60 周年のスローガンは『四つの宝を大切に　そして未来へ羽ばたこう』です。そして、各色のスローガンは、赤組「輝くドラゴン～太陽に向かって燃えあがろう！～」、白組「白鳥のように一致団結　勝利へ羽ばたこう！」です。子どもたちは、夏休みが明けるとすぐに計画を立て、学年や低中高ブロックでの練習、各委員会での活動など、それぞれのめあてに向かって取り組んできました。特に今年度は、60 周年の特別企画も考えてきました。ぜひ、ご期待ください。

運動会は、競い合う楽しさ、協力し合う喜びを味わえるよい機会であります。徒競走を一人で走ったり、玉入れを赤組だけで行ったりしても楽しさは大きくありません。相手がいて競い合うから楽しいのです。当然、勝ち負けは発生しますが、勝つために全力で戦い、勝負が終わったら、同じ学年、学級の仲間に戻り、同じ協議を競い合った仲間として、さらに絆を深める。相手を尊重しながら競い合う楽しさを味わうことも大切であると考えます。

団体演技においても、一人で演技しても見栄えがしません。みんなで息を合わせて、気持ちが一つになることで集団としての美しさが生まれます。しかし、最初から気持ちが一つになれるわけではありません。練習をしていく中で、すぐに動きを覚えられる子、なかなか覚えられない子、どうしても反対になってしまう子、様々です。そんな多様な個性の中で、得意な子が、苦手な子に教えて、できたときに一緒に喜んでいる姿、励まし合いながら一緒に取り組んでいる姿などがあり、当日の気持ちが一つになった演技へとつながっていきます。当日は、ぜひそんな姿をご覧いただき、子どもたちへの温かい言葉かけをいただけたらと思います。

前述のお互いに助け合う姿は、運動の場面だけでなく、他の学習の場面でも多く見られます。場面によって、教える側、教えてもらう側が変わることもあります。それぞれの得意なことを生かしながら、お互いに助け合う経験を通して、個を尊重する気持ちが生まれていきます。そのような経験を重ねていくことで、学級、学年としてのまとまりが生まれていきます。

体育科の目標の1つに、『運動やスポーツに対して『する、見る、支える、知る』といった、運動に多様な関わりをもち、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する」というものがあります。全力でお互いのがんばりを認め合う姿、競い合った仲間に感謝する姿、各係の活動でみんなのがんばりを支える姿などから、子どもたちが様々な形で運動を楽しみ、運動に親しむ経験になることを願います。また、そのような子どもたちへ、温かい言葉をかけて認めていくことで、より良い成長につながっていくことが期待できます。学校と家庭、地域の皆様と協力し合って子どもたちのより良い成長を支えていきたいと思います。これからも温かいご支援をよろしくお願いいたします。